

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	学校体育大会運営事業	会計名称	一般会計				担当課	学校教育課			
		予算科目	10 款 6 項 1 目	事業番号	4940		所属長名	佐々木正孝			
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名		田中富美				
法令根拠等	愛媛県スポーツ振興会規程				実施期間		【開始】	令和／平成 18 年度			
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造 学校教育環境の整備・充実						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし			
総合計画における本事業の役割	スポーツ等に親しむ資質や能力の育成と体力の向上に寄与する。										
事業の対象	市内小中学校児童・生徒、各教職員			事業の目的	スポーツ等を振興し、青少年の健全な育成を図る。						
事業の内容(整備内容)	市内陸上大会及び水泳大会を実施。県内各種体育大会への出場経費の支出。伊予地区学校体育会及び愛媛県スポーツ振興会への負担金交付。四国大会・全国大会出場者の補助金交付。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	中学校のバス借り上げ料は、精査により削減する。						

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳(千円)							事業活動の実績(活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績	
直接事業費	4,221	5,885	0	0	0	4,173	需用費 使用料等 負担金及び補助金	千円	162	675	33	182	
国庫支出金		0	0	0	0	0							
県支出金		0	0	0	0	0							
地方債		0	0	0	0	0							
その他		0	0	0	0	0							
一般財源	4,221	5,885	0	0	0	4,173							
職員の人工(にんく)数	0.02	0.02				0.02	負担金及び補助金	千円	1062	2605	1541	2135	
1人工当たりの人工費単価	7,812	7,841				7,841							
※直接事業費+人件費	4,377	6,042				4,330							
主な実施主体	直接実施	実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		区 分 年 度 目 標 実 績	前 年 度 3 年 度 4 年 度	8 年 度 5年間の合計							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4 年度	5 年度	6 年度	7 年度					
					10,000	10,000	10,000	10,000					
成 果 指 標	指標				単位	→	区 分 年 度	前 年 度	3 年 度	4 年 度	目標毎年度		
	指標設定の考え方	スポーツに親しむ資質等を育むことが目的であるため、成果指標は設定しない。					目 標						
	指標で表せない効果	各種体育大会に参加することにより、スポーツを通しての青少年の健全に寄与する事業である。					実 績						

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況（今年度の途中経過）		市内の水泳大会において、中止ではなく、分散、人数制限等を考慮しながら、感染対策を充分に行い、出来る方法を模索しているところである。									
事務事業の評価	自己判定（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 概ね、施策の目的に沿った事業である。 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点	今年度に愛媛県開催となった体育研究大会は、感染対策を行なながら、実施することができた。また、それに伴う予算についても、適性な執行を行うことができた。		
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。	4						
		有効性	事業の効果	5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の苦労した点・課題	コロナ禍でも感染対策を行なながら開催された大会も多く、上位大会へ出場する生徒に対して、その経費を補助することにより、スポーツの振興と青少年の健全育成に寄与することができた。		
			成果向上の可能性	5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	4						
			施策への貢献度	5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 施策推進に向け、効果を認めることができる。 2 1 施策推進につながっていない。	4						
	一次判定（所属長）	効率性	手段の最適性	5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 2 1 活動指標の実績も上がりらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) スポーツ振興にも寄与する事業であることから、事業継続と判断する。		
			コスト効率	5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	4						
			市民（受益者）負担の適正	5 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担は適正と認める。 4 3 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4						
		効率性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 概ね、施策の目的に沿った事業である。 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	所属長の課題認識	中学校部活の県内大会等へのバス借り上げ料を削減した。各学校には後援会費等で補ってもらう必要があるが、現在のコロナ下では後援会費の徴収が難しいと聞く。そのため、各学校での創意工夫（保護者による送迎など）を期待するも、送迎時の事故があった際の責任の所在など問題点もある。		
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。	4						

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	<input type="checkbox"/> 一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。 <input checked="" type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 <input type="checkbox"/> 一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		 <p>指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。</p>

行政評価委員会の答申	外 部 評 価	答申の内容
------------	------------------	-------

今後の方針性（ACTION）

の経 最 終 者 判 会 議	事業の方向性	コメント欄
		<input type="checkbox"/> さらに重点化する。
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する。
		<input type="checkbox"/> 見直しの上、継続する。
		<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。
		<input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。